

Case.07

某デザイン制作会社様

テレワーク 導入・活用事例

 **Xronos Inc.**

企業情報

業務

某デザイン制作会社
(テレワーク導入活用)

従業員数

90名

テレワーク社員数

10名(90名中)

所在地

東京都内

テレワーク職種

サポート・メンテナンス職

導入背景

- 1 育児・介護等の理由による、突然の遅刻・早退・欠勤を行う従業員が増加傾向となり、通勤に対する従業員の価値観が変化し始めた
- 2 台風・積雪等 自然災害による通勤困難なケースが増え、通勤での身体的負担が増加した。
- 3 既存従業員だけでなく、求人応募者からも同意見を確認したことで、応募者もテレワークを希望していると実感した。



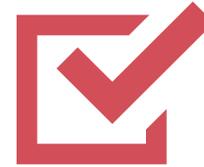
客観的な時刻で、出勤時刻・退勤時刻・休憩開始・休憩終了時刻を管理すること



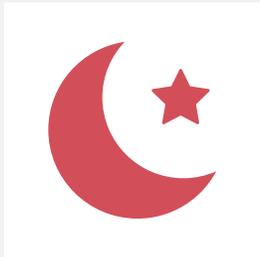
テレワーク従業員が、出勤時刻・退勤時刻・休憩開始・休憩終了時刻を入力した場所を上司が**地図**で確認できること



圏外でも出勤時刻・退勤時刻を入力できること



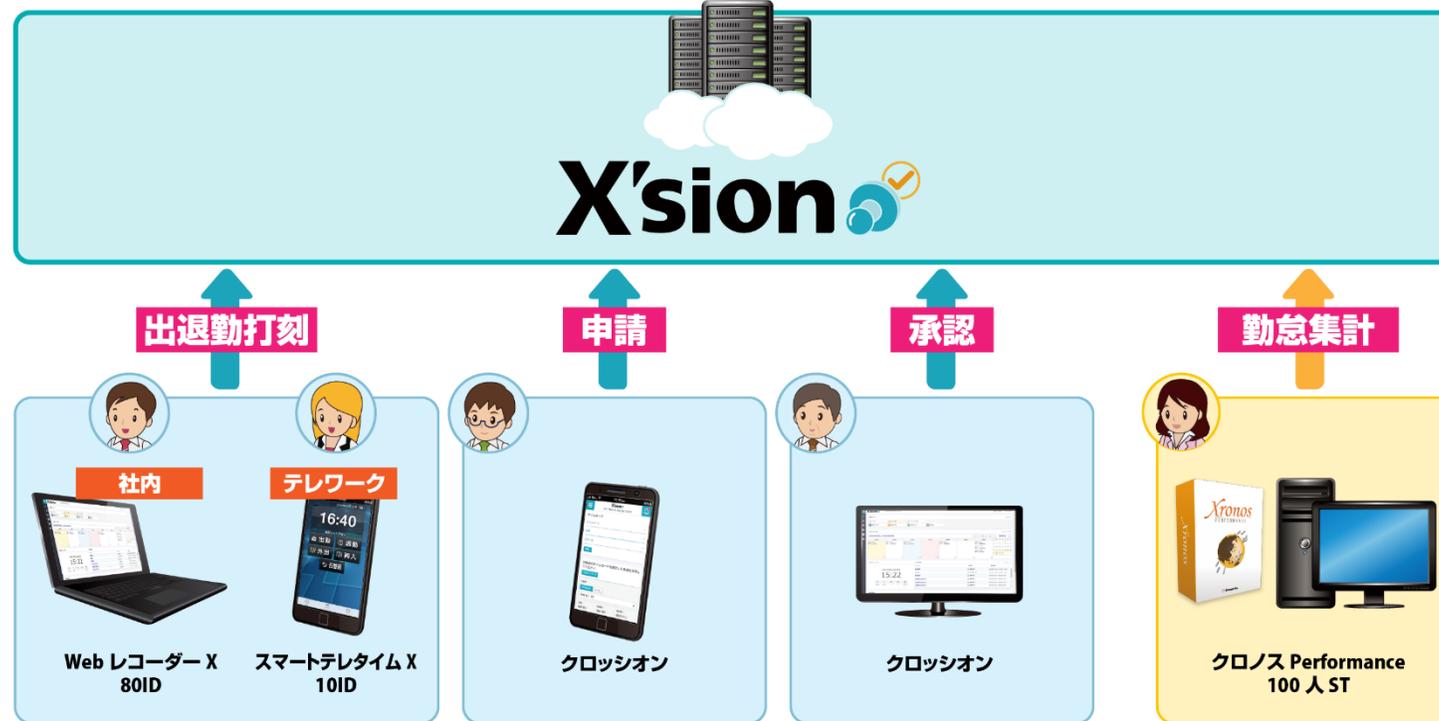
自宅付近以外で出勤時刻・退勤時刻の入力があった場合、上司がその出勤時刻・退勤時刻を**承認するしない**を確認できること



今後、一般従業員にテレワークを適用しても良いように、**深夜勤務**にも対応していること



自宅から有給休暇・残業時間の**申請・承認**ができること



導入商品

- ▶ クロノス Performance スタンドアロン
・ 100人制限
- ▶ [クロッシュオン] Webレコーダー X (80 ID)
- ▶ [クロッシュオン] 申請承認サービス (90 ID)
- ▶ [クロッシュオン] スマートテレタイムX (10 ID)

- 1 要望していた機能を搭載した就業管理システムを導入することによりテレワークを要望していた従業員に、**テレワークの環境を提供することが可能**となった
- 2 テレワーク環境を提供することにより、出社に対する従業員の負担が軽減され、従業員の満足度が向上した
- 3 自宅近くで出勤時刻・退勤時刻を入力した場合、自動承認する機能があるため、打刻場所の確認作業をすることなく円滑に活用できている
- 4 休憩開始・休憩終了が6セット管理することができるため、育児等で勤務できない時間帯の管理ができる